

## 令和4年度 北海道開発局総合防災訓練の実施

～千島海溝沿い巨大地震・津波を想定した総合防災訓練を実施～

北海道開発局では、大規模地震・津波を想定した「令和4年度北海道開発局総合防災訓練」を下記のとおり実施しますのでお知らせします。

本訓練は、ロールプレイング方式<sup>※</sup>で実施し、浜中町長のオンライン参加による通信訓練、災害協定等締結機関（釧路建設業協会、（一社）日本建設機械レンタル協会北海道支部）参加による情報伝達訓練も行います。

### 記

- 1 訓練想定： 北海道根室半島南東沖にM9クラスの巨大地震が発生（最大震度7）
- 2 訓練日時： 令和4年11月28日（月）9：00～15：00
- 3 訓練場所： 札幌第1合同庁舎 4階北海道開発局災害対策本部室（札幌市北区北8条西2丁目）ほか
- 4 訓練概要： 別添のとおり
- 5 取 材： 訓練当日は会場（札幌第1合同庁舎 4階北海道開発局災害対策本部室）でカメラ撮影が可能です。  
（取材可能時間帯 10：30～11：00 13：30～14：30）  
取材をご希望の報道関係者の方は、11月25日（金）15：00までに下記問合せ先へ事前にお申し込み願います。  
なお、取材に当たっては、マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒等、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力をお願いいたします。

### ※ロールプレイング方式

コントローラー（訓練計画者）とプレイヤー（訓練を受ける者）に分かれ、コントローラーの立てたシナリオに沿って、プレイヤーが①状況判断、②検討判断、③意思決定、④対応行動、を机上で行うもの。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

事業振興部 防災課 地震津波対策官 窪田 悟（内線 5953）

事業振興部 防災課 防災専門官 福羽 一世（内線 5449）





# 令和4年度 北海道開発局総合防災訓練

～ 千島海溝沿い巨大地震・津波を

想定した総合防災訓練を実施～



国土交通省  
北海道開発局

「世界の北海道」を目指して

—北海道総合開発計画—

○訓練想定：北海道根室半島南東沖にM9クラスの巨大地震が発生(最大震度7)

○訓練日時：令和4年11月28日(月) 9:00 ～ 15:00

○訓練場所：札幌第1合同庁舎4階 北海道開発局災害対策本部室 ほか

## ○目的

千島海溝沿い巨大地震・津波を想定した総合防災訓練を実施し、『日本海溝

・千島海溝沿い超巨大地震 災害初動対応マニュアル[R4.3 第1版]』(以下、初動対応マニュアルという。)に基づく、災害時の応急対策に関する検証と確認、初動対応マニュアルの脆弱点や課題等を明らかにし、マニュアルの実効性や継続的な改善を図る。また、防災関係機関等の参加のもとに、適切な役割分担と相互に実効性ある対応方を確認し、防災関係機関等相互の連携強化を図る。



## ○訓練のポイント

- ①千島海溝を震源とする大津波を伴う巨大地震を想定災害とし、初動対応マニュアルを用いたロールプレイング方式の実践的な訓練、職員等派遣体制の検証を実施
- ②地方自治体参加によるホットライン通信訓練(TV会議システム使用)を実施
- ③災害協定等締結機関参加による情報伝達訓練を実施

## ○訓練参加者

- ・本局、各開発建設部
- ・浜中町
- ・釧路建設業協会
- ・(一社)日本建設機械レンタル協会北海道支部



R3ホットライン 通信訓練状況

## ○訓練スケジュール

令和4年11月28日(月) 9:00 ～ 15:00

○第1部 9:00 ～ 12:00

- ・09:00～ ロールプレイング訓練(12:00迄)
- ・10:30～ 災害対策本部会議

○第2部 13:00 ～ 14:30

- ・13:00～ 会議開催準備
- ・13:35～ ホットライン通信訓練(浜中町)
- ・13:40～ 災害対策本部会議(第1部訓練のとりまとめ報告)

○意見交換・講評 14:30 ～ 15:00

## 『初動対応マニュアル』とは？

- ・太平洋沿岸でM9クラスの地震が発生した時に、発災から概ね3日間の本局各課が行うべき初動対応についてまとめたもの。
- ・太平洋沿岸の開発建設部(函館、室蘭、帯広、釧路)への応援体制(本局+6開発建設部)も検討しており、リエゾン派遣、直轄支援(業務応援)、TEC-FORCE派遣について定めている。